

現場説明書

- 1 工 事 名 鴨居地区配水管布設工事（2021の2）に伴う既設管撤去工事
2 監 督 員 技術部 水道管路課

説明事項

1. 入札等に関する事項について

- (1) この工事の入札又は見積(以下「入札等」という。)は、工事請負契約書又は工事請負請書(以下「契約書等」という。)、入札公告又は指名競争入札執行通知書及びこの説明書に記載する条件により、横須賀市の上下水道局契約規程によりその例によることとされている契約規則、契約履行規則及び工事等検査規則(以下「契約規則等」という。)に従って行う。
- (2) 入札等後は、設計書、仕様書及び図面(この説明書及び質問回答書を含む。以下「設計図書」という。)、契約書等若しくは契約規則等の内容又は工事場所の状況について、不明等を理由として異議の申立てはできないので、入札等前に十分究明すること。

2. 契約の保証について

契約の保証 要 不要
契約の保証を付す場合は、落札者は、契約書等の案を提出するとともに、次の各号のいずれかの書類を提示又は提出すること。ただし、契約保証金の額、保証金額又は保険金額は、請負代金額の100分の10以上とすること。

- (1) 契約保証金の納付を証する領収書
(2) 契約保証金に代わる担保としての国債又は地方債等
(3) 債務の不履行により生ずる損害金の支払を保証する銀行、横須賀市上下水道事業管理者が確実と認める金融機関又は公共工事の前払金保証事業に関する法律(昭和27年法律第184号)第2条第4項に規定する保証事業会社の保証書
(4) 債務の履行を保証する公共工事履行保証証券による保証証券
(5) 債務の不履行により生ずる損害をてん補する履行保証保険契約の証券

3. 前払金について

前払金 する しない
前払金を受けようとする場合は、その旨を申し出ること。

4. 中間前払金について

中間前払金 する しない
中間前払金を受けようとする場合は、申請手続が必要なので、要件を満たした旨を申し出ること。

5. 部分払について

部分払 する(——回以内) しない

6. 継続事業に係る工事の各会計年度別支払限度額及び前払金について

- (1) 継続事業に係る工事の各会計年度における請負代金額の支払限度額及び前払金の上限割合は、次のとおりである。

会計年度	支払限度額 (請負代金額に対する割合)	前払金の上限
初年度(——年度)	——%	支払限度額・請負代金額の——%
第2年度(——年度)	——%	支払限度額・請負代金額の——%
第3年度(——年度)	——%	支払限度額・請負代金額の——%

- (2) 各会計年度における請負代金額の支払限度額は、請負者決定後工事請負契約書を作成するまでに請負者に通知する。

7. 契約に関する事項について

(1) 設計図書関係

- ア 土木工事等の場合における工種別等の契約数量は、設計書の数量の内訳書に表示された数量による。
- イ 仮設、工法等工事目的物を完成するために必要な一切の手段については、設計図書に特別の定めがある場合を除き、請負者の責任において定めること。
- ウ 契約の締結にあたっては、契約書等に設計図書を袋とし、割印をすること。ただし、図面が大型等の場合にあつては、別冊とすること。

(2) 提出書類関係

- | | |
|------------------|---|
| 子 請負代金内訳書 | 要提出(契約締結後7日以内)
提出不要 |
| イ 工 程 表 | 要提出(契約締結後7日以内)
提出不要 |
| ウ 着 手 届 | 着手後5日以内に提出すること。 |
| エ 現場代理人及び主任技術者等届 | 契約までに現場代理人及び主任技術者等の経歴書も同時に提出すること。 |
| オ 下請負関係書類 | 下請負を発注の都度、下記書類の写しを提出すること。 <ul style="list-style-type: none">・施工体制台帳・施工体系図・再下請負通知書(再下請負の発注がある場合) |
| カ 直 営 工 事 届 | 下請負を発注しない又はその予定がない場合は、遅滞なく提出すること。 |

(3) 監督員通知関係

監督員を2人以上置くこととした場合において、権限を分担させるときは、各監督員の権限の内容を別に通知する。

(4) 支給材料、貸与品関係

- | | | |
|-----------|----|----|
| ア 支 給 材 料 | あり | なし |
| イ 貸 与 品 | あり | なし |

(5) 条件変更等の関係

工事の施行に当たり、設計図書と現場の状態とが一致しないこと等の事実を発見したときは、単に事実関係のみでなく、設計図書の訂正に必要な資料、図面等を添付した書面で通知すること。

(6) 設計変更等の関係

必要により工事内容を変更する場合は、原則としてその必要が生じた都度契約変更の手続を行うが、軽微なものは監督員の指示により工事内容の変更を行い、これに伴う契約変更の手続は、工期の末に行う。

(7) 部分引渡し関係

- | | | |
|-----------|----|----|
| 部分引渡し指定部分 | あり | なし |
|-----------|----|----|

(8) 火災保険等の関係

- | | | |
|-----------------|----|----|
| 火災保険その他の保険の付保条件 | あり | なし |
|-----------------|----|----|

8. 現場代理人の常駐義務について

請負代金額が500万円以上の工事について現場代理人は常駐とするが、[横須賀市ホームページ](#) > [入札の広場](#) > [工事](#) > [入札制度関連情報<工事>](#) において、重複配置の特例がある場合は兼務することができる。

9. コリンズの登録について

請負者は、受注時又は変更時及びしゅん工時において請負代金額が500万円以上の工事について、工事実績情報サービス(CORINS)入力システムに基づき、監督員に登録内容の確認を受けた後に、(一財)日本建設情報総合センターに登録申請しなければならない。

また、(一財)日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書」が請負者に届いた際には、その写しを直ちに監督員に提出しなければならない。

登録申請の期限は、次のとおりとする。

- (1) 受注時登録データの提出期限は、契約締結後10日以内とする。
- (2) しゅん工時登録データの提出期限は、しゅん工後10日以内とする。
- (3) 施工中に受注時登録データの内容に変更があった場合は、変更があった日から10日以内に変更データを提出しなければならない。
- (4) 変更時としゅん工までの間が10日間に満たない場合は、監督員の承諾を得て変更時の提出を省略できるものとする。

10. 建設業退職金共済制度への加入について

- (1) 請負者は、建設業退職金共済(以下「建退共」という。)に加入するとともに、その建設業退職金共済制度の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼り付けること。
- (2) 請負者は、当初請負代金額が500万円以上の場合、建退共の発注者用掛金収納書を貼った「建設業退職金共済証紙購入状況報告書」(第1号様式(建退共))、「建設業退職金共済関係提出書」(第2号様式(建退共))、「建設業退職金共済証紙貼付実績報告書」(第3号様式(建退共))を工事しゅん工時に監督員に提出すること。ただし、この制度に代わる退職金共済等に加入している場合又は対象労働者がいない場合については、内容を記載した「確認書」(第4号様式(建退共))を契約締結後1箇月以内に監督員に提出すること。
なお、当初請負代金額が500万円未満の場合においても本市が証紙購入状況を把握する必要があると認めるときは、関係資料を提出しなければならない。
- (3) 下請契約を締結する際は、当該下請負者に対してこの制度の趣旨を説明し、掛金相当額を下請代金中に算入するか、又は共済証紙の現物交付をすることにより、当該下請負者の建退共加入並びに証紙の購入及び貼付の促進に努めること。
- (4) 下請負者の規模が小さく、管理事務の処理面で万全でない場合、元請負者は建退共加入手続及び建退共関係事務の処理について、下請負者からの依頼には積極的に受託するよう努めること。
- (5) 請負者は、工事現場に建設業退職金共済制度適用事業主の工事現場であることを明示する標識を掲示すること。
- (6) 正当な理由がなく建退共に参加せず、又は証紙の購入若しくは貼付が不十分な請負者は工事成績評価において考慮される事となる。

11. 施工計画書の提出について

(1) 施工計画書の作成

請負者は、契約後速やかに監督員の指示に従って施工計画書を作成し提出すること。ただし、監督員が別に指示する場合を除いて、次のいずれかに該当する工事については、提出を要しない。

ア 当初請負代金額が500万円未満の工事、又は当初工期が60日未満の工事

イ 契約後、直ちに現場着手を要する等の緊急工事

ウ 工事内容に基づき、監督員が提出を要しないと判断した工事

(2) 施工計画書の記載事項等

施工計画書等記載事項は、横須賀市ホームページ > 入札の広場 > 検査情報に記載（別表）のとおりとする。ただし、請負者は、施工計画書の提出を不要とした工事であっても、監督員が必要と指示する書面を速やかに提出すること。

(3) 計画工程表の作成

請負者は、計画工程表の提出にあたって、作業間の関連把握や工事の進捗状況等を把握できる工程管理方法について、監督員と協議を行うこと。

(4) 実施工程との比較照査

請負者は、工事施工中において、問題が発生した場合又は計画工程と実施工程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに監督員へ報告すること。

12. ワンデーレスポンスの取り組みについて

(1) 本市では、請負者からの質問、協議に対して、基本的に「その日のうち」に回答するよう、ワンデーレスポンスに取り組んでいる。

なお、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを請負者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。

(2) 発注者が効果・課題等を把握するためアンケート等のフォローアップ調査を実施する場合、請負者は協力すること。

13. 中間及び抜打ち状況調査の実施について

中間状況調査又は抜打ち状況調査は、検査員が随時行う。この場合、請負者は調査に協力しなければならない。

14. 下請負者について

(1) 下請負者を使用する場合には、市内業者を優先的に選定するように配慮すること。

(2) 下請契約を締結する際は、当該下請負者に対して法定福利費の内訳が明示された国の標準見積書等の提出を指導するとともに、提出された場合は尊重し、適切な法定福利費を含んだ契約を締結すること。

15. 一括下請けの禁止について

請負者は、本工事の全部若しくはその主たる部分又は他の部分から独立してその機能を発揮する工作物の工事を一括して第三者に委任し、又は請け負わせてはならない。

16. 技術的事項について（別紙）

鴨居地区配水管布設工事（2021の2）に伴う既設管撤去工事特記仕様書

本工事の仕様は、神奈川県土木工事共通仕様書（令和3年4月）によるものとする。また、施工管理の方法、品質及び出来形の規格値は、神奈川県土木工事施工管理基準（令和4年4月）によるものとし、特に定めのない事項については、監督員の指示に従い施工管理を行うものとする。

1 工事コストの表示について

- (1) 工事請負額 1,000 万円以上の工事を対象とする。
- (2) 工事請負額の表示は、工事現場に設置する「工事看板」に表示する。
- (3) 表示金額は、万円単位など分かりやすい単位とする。

~~2 公共建設発生土処分について~~

(1) 受入場所

処分地等の名称 : UCR (久里浜港)

場 所 : 横須賀市久里浜 8 丁目 2567 番 62

(2) 受入日時

受 入 日 : 月曜日から金曜日の平日

(土曜日・日曜日・祝祭日・旧盆・年末年始は、休業です。)

受入時間 : 8 : 0 0 ~ 1 7 : 0 0

※悪天候、突発的事故により受入れが停止または、制限される場合がある。

(3) 受入単価

名 称 : 土砂受入処分料 (指定処分)

規格 1 : 普通土砂 (久里浜 UCR 処分場)

規格 2 : 処分費の対象

単 価 : ほぐし 1 m³ あたり 3,310 円

(4) 久里浜UCR受入地に指定された地質分析等試験

地質分析等試験は、試料採取から分析、結果証明までを同一の分析会社が行うこと。

3 舗装版切断時に発生する濁水の処理について

(1) 処理方法

舗装版切断作業時に発生した濁水については、産業廃棄物の汚泥として処理すること。

(2) 条件

請負者は、産業廃棄物の汚泥の処分業許可を得ている業者と委託契約を締結しなければならないものとする。

また、請負者が、自ら運搬を行う場合を除き、産業廃棄物の汚泥の収集運搬業許可を得ている業者と委託契約を締結しなければならないものとする。

(3) 提出書類等

請負者は、施工計画書に舗装版切断時に発生する濁水の収集・運搬・処分に関する計画書、請負者と処分業者とで締結した委託契約書の写し及び処分業者の許可証の写しを添付すること。

また、請負者が濁水の収集運搬を委託した場合は、請負者と収集運搬業者とで締結した委託契約書の写し及び収集運搬業者の許可証の写しを添付すること。

なお、請負者は、産業廃棄物管理票（紙マニフェスト）又は電子マニフェストにより、適正に処理されていることを確かめるとともに、監督員に提示しなければならない。

4 別途発注される測量業務について

- (1) 請負者は、本工事施工前に測量業務受託者と契約後速やかに打合せを行い、請負者が責任をもって測量の工程が記入された実施工程表を作成すること。
- (2) 請負者は、工事に伴い境界標等の移設（撤去）が生じた場合は、引照杭を設け、測量業務受託者の確認を受けること。
- (3) 測量業務受託者の行う境界標等の移設（撤去）及び復元に際しては、原則として本工事の現場代理人が立ち会って確認すること。

5 建設副産物実態調査の作業手順（元請業者が行う）について

別途添付の「建設副産物実態調査に係る特記仕様書」を参照とする。

6 しゅん工検査時に必要な書類について

横須賀市ホームページ>市政情報>入札・契約・検査>検査情報>工事関係書類>土木工事関係書類一覧表（令和2年4月改訂）

管路工事しゅん工図書等提出物一覧表

（横須賀上下水道局 水道工事共通仕様書 平成28年10月の別冊）

を参照し作成すること。

上記一覧表を原則とし、監督員が必要と判断した書類については監督員の指示によるものとする。

7 法定外の労災保険について

本工事の現場管理費には、法定外の労災保険の経費を含んでいるので、その写しを提出すること。

8 下検査の実施について

しゅん工検査前に、現場代理人が立合いの上、上下水道局が実施する下検査を受けなければならない。

9 その他

上記の内容について疑義が生じた場合は、別途監督員と協議するものとする。

建設副産物実態調査に係る特記仕様書

- 1 元請業者は、当該年度に終了した最終請負額が100万円以上の工事（調査対象となる建設資材の利用及び建設副産物の発生・搬出がない工事は除く）は、次項の建設副産物実態調査作業手順にもとづき調査データを提出するものとする。ただし、複数年度にまたがる債務工事等の工事額は、当該年度の年割り額を記入し、工事内容は当該年度分の資材利用量、建設副産物発生量・搬出量のみを記入する。なお、この手順により作成されたデータおよび帳票は、「資源の有効な利用の促進に関する法律」で定められた「再生資源利用 {促進} 計画書（実施書）の作成」を兼ねるものとする。

本調査の対象品目は、表1の通りである。

表1 調査対象品目

対象	調査対象品目	備 考
搬入する建設資材	コンクリート	生コンクリート、コンクリート二次製品（有筋、無筋）など
	木材	
	アスファルト・コンクリート	
	土砂	山砂、建設発生土、土質改良土、建設汚泥処理土、再生コンクリート（RC-10）など
	砕石	鉦さい、クラッシャーラン、ぐり石など
	塩化ビニル管・継手	
	石膏ボード	
	その他の建設資材	
搬出する建設副産物	コンクリート塊	
	建設発生木材A（柱、ボードなどの木製資材が廃棄物となったもの）	建設発生木材等のうち、解体木くず、新築端材木くず等が該当する。
	アスファルト・コンクリート塊	
	その他がれき類	
	建設発生木材B（立木、除根材などが廃棄物となったもの）	建設発生木材等のうち、建設工事（工作物の新築、改築又は除去に係るものに限る。）に伴って副次的に得られる伐木材、伐根材が該当する。
	建設汚泥	
	混合状態の廃棄物（建設混合廃棄物）	現場へ搬出する状態で判断し、発生と搬出の間に分別された場合には、分別後の品目が発生したものとみなす。
	金属くず	
	廃塩化ビニル管・継手	
	廃プラスチック（廃塩化ビニル管・継手を除く）	
	廃石膏ボード	
	紙くず	
	アスベスト（飛散性）	
	その他の分別された廃棄物	
第一種～第四種建設発生土及び浚渫土（建設汚泥を除く）		

2 建設副産物実態調査の作業手順は、次のとおりとし、元請業者が行うものとする。

- (1) 一般財団法人日本建設情報総合センターのホームページ<http://www.recycle.jacic.or.jp/>から建設副産物情報交換システムにログインする。
システムの操作方法については、「各種マニュアル」ページ内の「建設副産物情報交換システム」の操作マニュアル「排出事業者用」を参照する。
- (2) 当初契約時点でのデータを入力する。（「再生資源利用(促進)計画書—建設リサイクルガイドライン様式—」の作成）
- (3) 工事検索画面から当該工事を検索し、「登録証明書の印刷」により「建設副産物情報交換システム工事登録証明書(計画)」を印刷し、監督員に提出する。
- (4) 工事完成時に実施書（最終データに修正）に書き換える。
- (5) 各種書類の印刷により、「チェックリスト」を出力し、必須エラーが発生していないことを確認する。
- (6) 工事検索画面から当該工事を検索し、「登録証明書の印刷」により「建設副産物情報交換システム工事登録証明書(実施)」を印刷し、監督員に提出する。
- (7) 建設副産物情報交換システムに工事情報を登録した場合は、再生資源利用(促進)計画書、再生資源利用(促進)実施書および建設リサイクル法に基づく再資源化報告書は監督員に提出されたものとみなす。

3 データ入力上の留意点

(1) 建設発生土の入力値について

建設発生土については、埋戻しなどのように、現場内利用がある場合には、建設副産物発生・搬出（一種発生土～浚渫土）には、「地山m³」で入力し、建設資材利用（土砂）には、「締めm³」（表2、土量の変化率Cを考慮）で入力する。

表2 土量の変化率C

レキ質土		砂質土及び砂		粘性土		岩塊 玉石
レキ	レキ質土	砂	砂質土 (普通土)	粘性土	高含水比 粘性土	
0.95	0.90	0.95	0.90	0.90	0.90	1.00

軟岩 I	軟岩 II	中硬岩	硬岩 I
1.15	1.20	1.25	1.40

(例)

掘削 100 m³

埋戻し 20 m³ (締めm³)・・・「土砂 建設資材 利用量(A)」欄に入力する。

22 m³ (地山m³)・・・「一種発生土～浚渫土 ②利用量」欄に入力する。

20 m³/変化率C (仮に0.9とする) = 22 m³

処分 78 m³ (地山m³)・・・「一種発生土～浚渫土 ④現場外搬出量」欄に入力する。

$$100\text{ m}^3 - 22\text{ m}^3 = 78\text{ m}^3$$

(2) 建設資材利用について

ア 建設リサイクル資材を利用する場合は、建設資材利用の欄に以下の方法により入力する。

- ・表3にまとめる調査対象品目の分類ごとに建設リサイクル資材をそれぞれ入力する。建設リサイクル資材の品目名については、神奈川県建設リサイクル資材認定資材一覧表（以下、認定一覧表という）を参照する。

表3 調査対象品目と建設リサイクル資材品目名

調査対象品目(建設資材の「分類」)	建設リサイクル資材の品目名
土砂(建設汚泥処理土)	再生改良土
	再生流動性埋戻材
アスファルト・コンクリート	再生加熱アスファルト混合物
砕石	再生骨材等
コンクリート	再生コンクリート二次製品(無筋)※
	再生舗装用ブロック (平板、インターロッキングブロック、レンガブロック等)
コンクリート及び鉄から成る建設資材	再生コンクリート二次製品(有筋)※
木材	再生木質ボード
	再生集成材・合板
塩化ビニル管・継手	排水・通気用再生硬質塩化ビニル管

※再生コンクリート二次製品に該当する建設リサイクル資材が無筋コンクリートの場合、調査対象品目のうち「コンクリート」に、再生コンクリート二次製品に該当する建設リサイクル資材が有筋コンクリートの場合、調査対象品目のうち「コンクリート及び鉄から成る建設資材」に入力する。

- ・「規格」は認定一覧表の「寸法・規格等」を入力する。
- ・「再生資材の供給元施設、工事等の名称」については認定一覧表の「製造工場」を入力し、「再生資材の供給元場所住所」については、認定一覧表の製造工場の住所を入力する。
- ・「再生資材利用量」は、利用量と同じ値を入力する。

イ 新材を利用する場合は、調査対象品目の中で箇所を変えて入力する。また、その際の「再生資材利用量」には0を入力する。

ウ RC-10（再生砂）を利用する場合は、「土砂」の「再生コンクリート砂」欄に入力する。

(3) 建設副産物発生・搬出（コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材A・B、建設汚泥、建設発生土（第一種～第四種建設発生土及び浚渫土））について

ア コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊を神奈川県コンクリート塊等処理指定工場に搬出する場合は、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設（合材プラント以外の再資源化施設）」と選択する。

イ 建設発生木材等のうち解体木くず、新築端材木くずを神奈川県建設発生木材等再資源化指定事業者の指定施設に搬出する場合は、「建設発生木材A（柱、ボードなどの木製資材が廃棄物になったもの）」欄に入力することとし、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設（合材プラント以外の再資源化施設）」と選択する。

ウ 建設発生木材等のうち伐木材、除根材を神奈川県建設発生木材等再資源化指定事業者の指定施設に搬出する場合は、「建設発生木材B（立木、除根材などが廃棄物となったもの）」欄に入力することとし、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設（合材プラント以外の再資源化施設）」と選択する。

エ 建設汚泥を一部であっても改良土等に処理している施設などに搬出する場合は、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設（合材プラント以外の再資源化施設）」と選択する。

オ 再利用が決まっている建設発生土を仮置き場に搬出する際は、「搬出先の種類のコード」を5 工事予定地・仮置場・ストックヤード(再利用の目的がある場合)」と選択する。

熱中症対策に資する現場管理費補正の試行に関する特記仕様書

1 適用

本仕様書は、熱中症対策に資する現場管理費補正の試行にあたり、必要な事項について定めるものとする。

2 対象期間

現場着手日から現場施工最終日までの期間とする。ただし、現場施工最終日が完成期限の20日前を超える場合は、完成期限の20日前までとする。なお、年末年始6日間、夏季休暇3日間、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。

3 真夏日の算出

受注者は、指定の様式を用いて真夏日にあたる日数を算出し、その算出結果を監督員へ報告するものとする。

4 現場管理費の補正

本補正は、受注者が経費補正を希望した場合に適用する。

現場管理費の補正は、指定の様式を用いて真夏日率及び熱中症対策の補正值を算出し、現場管理費率に加算する。なお、補正は変更契約において行う。

5 実施報告

受注者は、しゅん工届提出日の20日前までに、指定の様式を用いて作成した以下の報告書を監督員に提出するものとする。

- ①真夏日 計測結果
- ②熱中症対策実施報告書
- ③真夏日率等算定表

6 様式ほか資料

熱中症対策に資する現場管理費補正の試行に係る報告様式、要領およびQ&Aは、建設部土木計画課のホームページ「各部局の工事積算情報」で確認すること。

<https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/5510/koujitousekisann.html>

施工条件明示事項

工事名 鴨居地区配水管布設工事(2021の2)に伴う既設管撤去工事

1. 当該工事の施工条件明示事項欄の、下記表□内黒塗り部分が作業に当って、特に制約を受けることになるので明示する。
又、明示されていない事項で請負者が、施工条件に該当すると思われる場合には、その都度監督員と協議すること。
2. 明示事項内容及び参考欄の内、参考と記載している箇所は見積り参考数値で、作業制約条件ではない。

明示項目	明 示 事 項	明示事項内容及び参考																																														
■ 工程関係	<input checked="" type="checkbox"/> 他の工事の開始又は完了の時期による影響	1) 別途発注する測量業務により既設境界点等の保全を行うので、調整の上工事を行うこと。																																														
	<input type="checkbox"/> 施工時期、施工時間及び施工方法の制限 (準備工期の設定等)																																															
	<input type="checkbox"/> 関係機関等との協議の未成立																																															
	<input checked="" type="checkbox"/> 関係機関等との協議条件による影響	1) 交通管理者協議により、作業時間の制約があった場合は厳守すること。 2) 道路管理者協議により指示を受け、歩道の一部を切下げ形状に変更する。																																														
	<input type="checkbox"/> 地下埋設物、埋蔵文化財等の事前調査及び移設期間																																															
	<input type="checkbox"/> 設計上、見込んでいる休日日数等以外の作業不能日数																																															
<input type="checkbox"/> 用地関係	<input type="checkbox"/> 工事用地等の未処理部分																																															
	<input type="checkbox"/> 工事用仮設道路・資機材置き場の私有地等の借地																																															
	<input type="checkbox"/> 発注者が借り上げた土地の使用																																															
	<input type="checkbox"/> 工事用地等の使用終了後における復旧内容																																															
■ (公害・排水等) 周辺環境関係	<input checked="" type="checkbox"/> 工事に伴う公害防止(騒音、振動、粉塵、排出ガス等)対策	1) 設計図書に示すとおり、排ガス対策型機械等を使用すること。																																														
	<input type="checkbox"/> 水替え・流入防止施設																																															
	<input checked="" type="checkbox"/> 濁水、湧水等の処理対策	1) 舗装版切断作業時に発生した濁水については、産業廃棄物の汚泥として処理すること。																																														
	<input type="checkbox"/> 事業損失防止関係																																															
■ 安全対策関係	<input checked="" type="checkbox"/> 交通安全施設等の指定	1) 現場調査を実施し、安全施設計画図を監督員に提出すること。 2) 関係機関との協議により安全施設計画図に変更が生じた場合、監督員と別途協議する。																																														
	<input type="checkbox"/> 近接工事での施工方法、作業時間等の制限																																															
	<input type="checkbox"/> 落石、土砂崩落等に対する防護施設																																															
	<input checked="" type="checkbox"/> 交通誘導警備員、警戒船等の保安設備、保安要員の配置	1) 交通誘導警備員 地元又は道路管理者等との調整により、配置体制に変更が生じた場合には、監督員と協議する。 ① 主な工種の配置体制																																														
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">工 種</th> <th colspan="2">配置人員(人/日)</th> <th colspan="2">交替要員(人/日)</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>A</th> <th>B</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>既設管撤去工事</td> <td>—</td> <td>3</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>市道・昼間</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>消火栓撤去工事</td> <td>—</td> <td>3</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>市道・昼間</td> </tr> <tr> <td></td> <td>路面復旧工</td> <td>—</td> <td>3</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>市道・昼間</td> </tr> <tr> <td></td> <td>L型側溝</td> <td>—</td> <td>3</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>市道・昼間</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">A:交通誘導警備員A B:交通誘導警備員B</p>	区分	工 種	配置人員(人/日)		交替要員(人/日)		備考	A	B	A	B	A	既設管撤去工事	—	3	—	1	市道・昼間	B	消火栓撤去工事	—	3	—	1	市道・昼間		路面復旧工	—	3	—	1	市道・昼間		L型側溝	—	3	—	1	市道・昼間							
	区分	工 種			配置人員(人/日)		交替要員(人/日)			備考																																						
A			B	A	B																																											
A	既設管撤去工事	—	3	—	1	市道・昼間																																										
B	消火栓撤去工事	—	3	—	1	市道・昼間																																										
	路面復旧工	—	3	—	1	市道・昼間																																										
	L型側溝	—	3	—	1	市道・昼間																																										
	② 交通誘導警備員の資格 交通誘導警備員全て警備業法による警備員とすること。																																															
<input type="checkbox"/> 有毒ガス及び酸素欠乏等の換気設備等対策																																																

明示項目	明示事項	明示事項内容及び参考
□ 工事路関係	<input type="checkbox"/> 工事用資機材等の搬入経路、使用期間等の制限	
	<input type="checkbox"/> 搬入路の使用後及び使用後の処置	
	<input type="checkbox"/> 仮設道路の設置	
	<input type="checkbox"/> 一般道路の占用	
□ 仮設備関係	<input type="checkbox"/> 仮設物(仮土留、足場等)の他工事への転用若しくは兼用	
	<input type="checkbox"/> 仮設備の構造及び施工方法の指定	
	<input type="checkbox"/> 仮設備の設計条件の指定	
■ 建設副産物関係	■ 残土の受け入れ及び仮置き場所までの距離、時間等の処分条件	1) 公共建設発生土 ①確認処分とする。 ②受入条件は受入先の条件による。
	■ 建設副産物の現場内での再利用及び減量化	1) 改良土 設計図書のとおりとし、受入条件については受入先の条件による。 2) その他についても設計図書に基づき、再生資材を使用する。 なお、使用に際し品質が適正なものであるか確認するものとする。
	■ 建設副産物及び建設廃棄物の処理	1) 設計図書のとおりとし、受入条件については受入先条件による。
□ 薬液注入関係	<input type="checkbox"/> 薬液注入工法の施工	
	<input type="checkbox"/> 周辺環境への調査	
□ 工事物支障等	<input type="checkbox"/> 占用物件の有無及び占用物件等による工事支障物の存在	
	<input type="checkbox"/> 地上、地下等の占用物件工事との重複施工	
■ その他	<input type="checkbox"/> 工事用資機材の保管及び仮置き	
	■ 工事現場発生品	1) 設計図書に基づき、適切な処分を行うこと。 なお、撤去管等は処分先の受入書等の写しを監督員に提出すること。
	<input type="checkbox"/> 支給材料及び貸与品	
	<input type="checkbox"/> 関係機関・自治体等との近接工事協議に係る条件等	
	<input type="checkbox"/> 架設工法の指定	
	<input type="checkbox"/> 工事用水、電力等の指定	
	<input type="checkbox"/> 新技術・新工法・特許工法の指定	
	<input type="checkbox"/> 部分使用	
	<input type="checkbox"/> 給水の必要	
	<input type="checkbox"/> 電子納品対象工事特記仕様書	
<input type="checkbox"/> その他		

積算諸条件調書に係る追加事項

1 市独自単価及び積算における補足資料について

本設計積算書内（市独自単価一覧表）に記載の資材単価は、ホームページ「各部局の工事積算情報」の「市独自単価一覧表（土木工事編）」に掲載しています。又当該頁に併せて積算における補足資料も掲載しています。

<http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/5510/koujitousekisann.html>

2 単価表コードについて

本設計積算書内の単価表コードは、神奈川県土木工事標準積算基準書の施工単価入力基準表のコードに適用しています。

なお、下水道用設計標準歩掛表を適用する場合の単価表コードは（DKG……、DKK……）となります。

3 市場単価及び標準単価の端数処理について

市場単価及び標準単価方式による単価表の加算・補正後の金額は円止めとする。

なお、単価補正が行われた場合の単価は、小数点以下第2位（小数点以下第3位四捨五入）まで計算し、数量×単価＝金額を算出している。

~~4 土砂検定費等について~~

土砂検定費（1～28 項目一括実施）、土砂検定費（ヒ素+銅）及び六価クロムの単価には、諸経費、技術料及び報告書作成の一切の費用を含むため、その他の間接費の対象とならない。

5 共通仮設費の対象外となる桁等購入費について

桁等購入費 ~~あり~~ なし

6 施工パッケージ型積算のタイヤ損耗費及び補修費への対応について

ダンプトラックの東京単価は、タイヤ損耗費及び補修費を含んだ金額が設定されているため、積算単価も建設機械等損料表の損料金額にタイヤ損耗費及び補修費を加算した金額を計上している。

7 仮設材賃料の補正について

供用月当り賃料区分が変わることにより、日数の増加に比例せず金額が減少する場合は、減少する時点の上限額として、減額補正をしている。

8 基準書等の適用について

本工事は以下の基準書等を使用し、積算している。

- | | |
|----------------------------|----------------------|
| 1) 土木工事標準積算基準書（土木工事編） | 令和4年7月1日版 |
| 2) 積算参考資料（土木工事編） | 令和4年7月1日版 |
| 3) 設計業務等標準積算基準書 | 令和4年7月1日版 |

- | | |
|------------------------------|----------------------|
| 4) 積算参考資料(計画・調査編) | 令和4年7月1日版 |
| 5) 下水道用設計標準歩掛表 | 令和4年度版 |
| 6) 建設機械等損料表 | 令和4年度版 |

~~8) その他~~

本工事は、「土木工事標準積算基準書(土木工事編)第11章 施工箇所が点在する工事」にて積算している。

令和 04 年度 設 計 積 算 書 表 紙 (当 初)

設 計 書 番 号	年度 04	
事 業 所 名	横須賀市上下水道局	
(工 事 ・ 業 務) 名	鴨居地区配水管布設工事 (2 0 2 1 の 2) に伴う既設管撤去工事	
(工 事 ・ 業 務) 箇 所	横須賀市鴨居 2 丁目 64 番先から 46 番先まで	
(河 川 ・ 路 線 ・ 区 域) 名		
単 価 採 用 地 区 名	横須賀	
事 業 区 分	単費	
工 期	180 日間	
設 計 金 額	(円)	
設 計 概 要	A 既設管撤去工事 φ75～φ250 L=354m B 消火栓撤去工事 双口1, 単口1 2基	
(起 工 ・ 変 更) 理 由		

令和 04 年度 設 計 積 算 書 表 紙 (当 初)

<支出科目>

款	資本的支出
項	建設改良費
目	配水施設整備事業費
節	配水管整備費
細節	工事請負費

<合併区分情報>

合併処理設定	しない	
	区 分 1	
	区 分 2	
	区 分 3	
	区 分 4	
	区 分 5	
	区 分 6	
	区 分 7	
	区 分 8	
	区 分 9	

<全体金額情報>

	当初官積算額 (a)	当初請負額(b1)	今回変更官積算額 (c)	今回変更請負額	増減 (d)-(b1) or (b2)	備 考
		前回変更請負額(b2)		(d)=(b1)/(a)×(c)		
本工事費						
工事価格						
消費税等相当額						

令和 04 年度 積算諸条件調書(当初)

経費等情報	主たる工種	道路維持工事		
	施工地域・工事場所区分	一般交通影響有(2)		
	現場環境改善費計上区分	計上しない		
	緊急工事による補正	補正しない		
	前払金支出割合	35%を超える場合		
	契約保証の方法	金銭的保証		
	間接工事費率補正(上記「施工地域・工事場所区分」、「契約保証」以外で補正がある場合)			
	共通仮設費率補正	0.00%		
	現場管理費率補正	0.00%		
	一般管理費率補正	0.00%		
	間接労務費・工場管理費計上区分			
	土木工事標準積算基準書 適用年版	令和04年7月1日適用		
	土木工事資材等単価表 適用年版	令和04年7月1日基準		
	週休割増補正区分	補正しない		
	ICT施工補正区分	補正しない		
積算数量等情報	名称	採用数量	単位	備考
	交通誘導警備員	190	人日	

(その他情報欄)

横須賀市

本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
本工事費							
道路修繕			1	式			
既設管撤去工			1	式			
管撤去工			1	式			第 0001 号 内訳書
消火栓撤去工			1	式			第 0002 号 内訳書
構造物撤去工			1	式			
構造物取壊し工			1	式			第 0003 号 内訳書
道路土工			1	式			
残土処理工			1	式			第 0004 号 内訳書
掘削工			1	式			第 0005 号 内訳書
舗装工			1	式			
舗装工			1	式			第 0006 号 内訳書
排水構造物工			1	式			

本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
側溝工				式			第 0007 号 内訳書
			1				
道路付属施設工				式			
			1				
点字プレート工				式			第 0008 号 内訳書
			1				
仮設工				式			
			1				
交通管理工				式			第 0009 号 内訳書
			1				
直接工事費計				式			
			1				
共通仮設費計				式			
			1				
運搬費				式			第 0910 号 内訳書
			1				
共通仮設費（率分）				式			【千円止】
			1				
純工事費				式			
			1				
現場管理費				式			【千円止】
			1				
工事原価				式			
			1				
一般管理費等				式			
			1				

本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
スクラップ評価額			1	式			第 0985 号 内訳書
工事価格			1	式			【万円止】
消費税及び地方消費税相当額			1	式			10.00%
本工事費計			1	式			

第0001号 内訳書
管撤去工

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0090) 土工	1	式			第0001号下内
(AMA0100) 管工	1	式			第0002号下内
合 計					

第0002号 内訳書
消火栓撤去工

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0110) 土工	1	式			第0003号下内
(AMA0120) 管工	1	式			第0004号下内
合 計					

第0003号 内訳書
構造物取壊し工

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMU0001) 舗装切断	1	式			第0005号下内
(AMU0002) 舗装版破碎	1	式			第0006号下内
(AMA0030) コンクリート構造物取壊し	1	式			第0007号下内
合 計					

第0004号 内訳書
残土処理工

1 式

(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMU0004) 土砂等運搬	1	式			第0008号下内
(AMU0005) 残土等処分	1	式			第0009号下内
(AMU0006) 舗装版切断濁水処理	1	式			第0010号下内
合 計					

第0005号 内訳書
掘削工

1 式

(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0040) 掘削	1	式			第0011号下内
合 計					

第0006号 内訳書
舗装工

1 式

(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMU0007) 舗装工	1	式			第0012号下内
(AMU0008) 不陸整正	1	式			第0013号下内
(AMA0020) 下層路盤	1	式			第0014号下内
(AMA0010) 仮舗装	1	式			第0015号下内
合 計					

第0007号 内訳書
側溝工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0050) L型側溝	1	式			第0016号下内
(AMA0060) 仮覆工	1	式			第0017号下内
合 計					

第0008号 内訳書
点字プレート工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMU0012) 視覚障害者誘導標	1	式			第0018号下内
合 計					

第0009号 内訳書
交通管理工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMU0013) 交通誘導警備員	1	式			第0019号下内
合 計					

第0910号 内訳書
運搬費

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0080) 仮設材運搬費	1	式			第0020号下内
合 計					

第0985号 内訳書
スクラップ評価額

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0010) スクラップ費 鋳鉄管類(ライニング有)	19,005	k g			
(TJ0020) スクラップ費 鋳鉄管類(ライニング無)	1,434	k g			
合 計					

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB430510) 舗装版切断					第0001号単価表
J01=アスファルト舗装版, J02=15cm以下, J05=全ての費用	708	m			
(TJ0030) 床掘り (積込含む) 0.13BH					
	51	m3			
(CB210030) 床掘り					第0002号単価表
J01=土砂, J02=上記以外(小規模), J05=全ての費用	240	m3			
(CB210020) 積込(ルース)					第0003号単価表
J01=土砂, J02=小規模(標準)	240	m3			
(CB210110) 土砂等運搬					第0004号単価表
J01=小規模, J02=ハック材山積0.13m3(平積0.1m3), J03=土砂(岩塊・玉石混り土含む), J04=有り, J16=11.0km以下	90	m3			改良土
(CB210110) 土砂等運搬					第0005号単価表
J01=小規模, J02=ハック材山積0.28m3(平積0.2m3), J03=土砂(岩塊・玉石混り土含む), J04=有り, J14=12.0km以下	375	m3			改良土
(CB210110) 土砂等運搬					第0004号単価表
J01=小規模, J02=ハック材山積0.13m3(平積0.1m3), J03=土砂(岩塊・玉石混り土含む), J04=有り, J16=11.0km以下	6	m3			路盤材
(CB210110) 土砂等運搬					第0006号単価表
J01=小規模, J02=ハック材山積0.28m3(平積0.2m3), J03=土砂(岩塊・玉石混り土含む), J04=有り, J14=9.0km以下	52	m3			路盤材
(CB227010) 殻運搬					第0007号単価表
J01=舗装版破碎, J02=機械積込(小規模土工), J03=有り, J10=11.0km以下, J13=全ての費用	2	m3			As
(CB440510) 運搬(電線共同溝)					第0008号単価表
J01=アスファルト塊, J02=有り, J04=10.5km以下	8	m3			As
(CB210720) 舗装版破碎積込(小規模土工)					第0009号単価表
J01=全ての費用	42	m2			
(CB440500) 舗装版破碎積込					第0010号単価表
	180	m2			

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z132597000) 廃材処理料 (東部地区) A S 殻	10	m3			
(Z132597040) 廃材処理料 (東部地区) 路盤材 (上層・下層)	58	m3			
(TJ0040) 埋戻し 0.13BH	45	m3			
(WB020013) 材料費 (m3)	56	m3			第0011号単価表 改良土
(CB210410) 埋戻し J01=上記以外(小規模), J02=土 砂, J04=全ての費用	187	m3			第0012号単価表
(WB020013) 材料費 (m3)	234	m3			第0011号単価表 改良土
(TJ0050) 下層路盤工 (仕上り厚10cm) RC-40含む 1層 タンパ	18	m2			
(TJ0060) 下層路盤工 (仕上り厚25cm) RC-40含む 2層 タンパ	28	m2			
(TJ0070) 下層路盤工 (仕上り厚30cm) RC-40含む 2層 タンパ	176	m2			
(CB410260) 表層(車道・路肩部) J01=1.4m未満(仕上厚50mm以下), J02=50 mm, J03=mm, J04=mm, J05=再生密粒度アスコ ン(13), J06=無し, J07=全ての費用	204	m2			第0013号単価表
(CB410261) 表層(歩道部) J01=1.4m未満(仕上厚50mm以下), J02=50 mm, J03=mm, J04=mm, J05=再生密粒度アスコ ン(13), J06=無し, J07=全ての費用	18	m2			第0014号単価表
(CB210410) 埋戻し J01=上記以外(小規模), J02=土 砂, J04=全ての費用	12	m3			第0012号単価表

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB020013) 材料費(m3)	16	m3			第0015号単価表 RC-40
(TJ0040) 埋戻し 0.13BH	0.2	m3			
(WB020013) 材料費(m3)	0.3	m3			第0015号単価表 RC-40
(CB240060) モルタル練 J01=高炉, J02=1:3, J03=全ての費用	0.4	m3			第0016号単価表
合 計					
	1	式			円/式

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0080) 管撤去工 φ75DIP 撤去、切断、運搬含む	58	m			
(TJ0090) 管撤去工 φ100DIP 撤去、切断、運搬含む	5	m			
(TJ0100) 管撤去工 φ150DIP 撤去、切断、運搬含む	13	m			
(TJ0110) 管撤去工 φ200 撤去、切断、運搬含む	10	m			
(TJ0120) 管撤去工 φ250 撤去、切断、運搬含む	268	m			
(TJ0130) 仕切弁撤去工 φ75 撤去、運搬含む	4	基			
(TJ0140) 仕切弁撤去工 φ100 撤去、運搬含む	3	基			
(TJ0150) 仕切弁撤去工 φ150 撤去、運搬含む	2	基			
(TJ0160) 仕切弁撤去工 φ200 撤去、運搬含む	1	基			
(TJ0170) 仕切弁撤去工 φ250 撤去、運搬含む	1	基			
(TJ0180) 仕切弁きょう撤去工 撤去、運搬含む	8	基			
合 計					
	1	式			円/式

第0003号 下位内訳書
AMA0110 土工

1 式 当り
適用年版 T0407

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB430510) 舗装版切断					第0001号単価表
J01=アスファルト舗装版, J02=15cm以下, J05=全ての費用	16	m			
(TJ0030) 床掘り (積込含む) 0.13BH					
	4	m ³			
(CB210110) 土砂等運搬					第0004号単価表
J01=小規模, J02=ハック材山積0.13m ³ (平積0.1m ³), J03=土砂(岩塊・玉石混り土含む), J04=有り, J16=11.0km以下	8	m ³			改良土
(CB210110) 土砂等運搬					第0004号単価表
J01=小規模, J02=ハック材山積0.13m ³ (平積0.1m ³), J03=土砂(岩塊・玉石混り土含む), J04=有り, J16=11.0km以下	0.6	m ³			路盤材
(CB227010) 殻運搬					第0007号単価表
J01=舗装版破碎, J02=機械積込(小規模土工), J03=有り, J10=11.0km以下, J13=全ての費用	0.2	m ³			As
(CB210720) 舗装版破碎積込(小規模土工)					第0009号単価表
J01=全ての費用	3	m ²			
(Z132597000) 廃材処理料 (東部地区) A S 殻					
	0.4	m ³			
(Z132597040) 廃材処理料 (東部地区) 路盤材 (上層・下層)					
	1	m ³			
(CB410260) 表層(車道・路肩部)					第0013号単価表
J01=1.4m未満(仕上厚50mm以下), J02=50mm, J03=mm, J04=mm, J05=再生密粒度7スコ(13), J06=無し, J07=全ての費用	8	m ²			
(TJ0070) 下層路盤工 (仕上り厚30cm) RC-40含む 2層 タンパ					
	8	m ²			
(CB210030) 床掘り					第0002号単価表
J01=土砂, J02=上記以外(小規模), J05=全ての費用	7	m ³			
(CB210020) 積込(ルース)					第0003号単価表
J01=土砂, J02=小規模(標準)	7	m ³			

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB210110) 土砂等運搬					第0005号単価表
J01=小規模, J02=ハック材山積0.28m3(平積0.2m3), J03=土砂(岩塊・玉石混り土含む), J04=有り, J14=12.0km以下	12	m3			改良土
(CB210110) 土砂等運搬					第0006号単価表
J01=小規模, J02=ハック材山積0.28m3(平積0.2m3), J03=土砂(岩塊・玉石混り土含む), J04=有り, J14=9.0km以下	1	m3			路盤材
(CB440510) 運搬(電線共同溝)					第0008号単価表
J01=アスファルト塊, J02=有り, J04=10.5km以下	0.3	m3			As
(CB440500) 舗装版破碎積込					第0010号単価表
	5	m2			
(CB210410) 埋戻し					第0012号単価表
J01=上記以外(小規模), J02=土砂, J04=全ての費用	6	m3			
(WB020013) 材料費(m3)					第0011号単価表
	7	m3			改良土
(TJ0040) 埋戻し 0.13BH					
	4	m3			
(WB020013) 材料費(m3)					第0011号単価表
	5	m3			改良土
合 計					
	1	式			円/式

第0004号 下位内訳書
AMA0120 管工

1 式 当り
適用年版 T0407
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0190) 消火栓撤去工 単口 機械 消火栓・きょう撤去、運搬含む	1	箇所			
(TJ0200) 消火栓撤去工 双口 機械 消火栓・きょう撤去、運搬含む	1	箇所			
合 計					
	1	式			円/式

第0005号 下位内訳書
AMU0001 舗装切断

1 式 当り
適用年版 T0407
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB430510) 舗装版切断	30	m			第0001号単価表
J01=アスファルト舗装版, J02=15cm以下, J05=全ての費用					
合 計					
	1	式			円/式

第0006号 下位内訳書
AMU0002 舗装版破碎

1 式 当り
適用年版 T0407
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB440500) 舗装版破碎積込	459	m2			第0010号単価表
(CB210720) 舗装版破碎積込(小規模土工)	130	m2			第0009号単価表
J01=全ての費用					
合 計					
	1	式			円/式

第0007号 下位内訳書
AMA0030 コンクリート構造物取壊し

1 式 当り
適用年版 T0407
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB824010) 構造物とりこわし	29	m3			第0017号単価表
J01=無筋構造物, J02=機械施 工, J03=無し, J04=無し, J05=必要					
合 計					
	1	式			円/式

第0008号 下位内訳書
AMU0004 土砂等運搬

1 式 当り
適用年版 T0407

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB440510) 運搬(電線共同溝)					第0008号単価表
J01=アスファルト塊, J02=有り, J04=10.5km以下	23	m3			As
(CB227010) 殻運搬					第0007号単価表
J01=舗装版破碎, J02=機械積込(小規模土工), J03=有り, J10=11.0km以下, J13=全ての費用	6	m3			As
(CB210110) 土砂等運搬					第0006号単価表
J01=小規模, J02=バックホ山積0.28m3(平積0.2m3), J03=土砂(岩塊・玉石混り土含む), J04=有り, J14=9.0km以下	3	m3			路盤材
(CB210110) 土砂等運搬					第0018号単価表
J01=現場制約あり, J02=人力, J03=土砂(岩塊・玉石混り土含む), J04=有り, J18=10.5km以下	13	m3			路盤材
(CB210110) 土砂等運搬					第0018号単価表
J01=現場制約あり, J02=人力, J03=土砂(岩塊・玉石混り土含む), J04=有り, J18=10.5km以下	3	m3			残土
(CB227010) 殻運搬					第0019号単価表
J01=コンクリート(無筋)構造物とりこわし, J02=機械積込, J03=有り, J04=10.9km以下, J13=全ての費用	29	m3			Co
合 計					
	1	式			円/式

第0009号 下位内訳書
AMU0005 残土等処分

1 式 当り
適用年版 T0407
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z132597000) 廃材処理料 (東部地区) A S 殻	29	m3			
(Z132597040) 廃材処理料 (東部地区) 路盤材 (上層・下層)	16	m3			
(Z132597010) 廃材処理料 (東部地区) 無筋 C o 殻	29	m3			
(UZA000330) 建設発生土処分費 (確認処分) 2 t 車 (昼間：地山)	3	m3			
合 計					
	1	式			円/式

第0010号 下位内訳書
AMU0006 舗装版切断濁水処理

1 式 当り
適用年版 T0407
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SU0001) 舗装版濁水処理	1	式			第0020号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0011号 下位内訳書
AMA0040 掘削

1 式 当り
適用年版 T0407
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB210030) 床掘り					第0021号単価表
J01=土砂, J02=現場制約あり	18	m3			
(CB210410) 埋戻し					第0022号単価表
J01=現場制約あり, J02=土砂, J03=有り	18	m3			
(WB020013) 材料費 (m3)					第0015号単価表
	16	m3			
(CB210100) 掘削					第0023号単価表
J01=土砂, J02=上記以外(小規模), J06=小規模(標準)	7	m3			
合 計					
	1	式			円/式

第0012号 下位内訳書
AMU0007 舗装工

1 式 当り
適用年版 T0407
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CK410261) 表層(歩道部)					第0024号単価表
J01=1.4m未満(仕上厚50mm以下), J02=50mm, J03=mm, J04=mm, J05=密粒度アスコン(13), J06=プライコート PK-3, J07=全ての費用, J08=有	424	m2			
合 計					
	1	式			円/式

第0013号 下位内訳書
AMU0008 不陸修正

1 式 当り
適用年版 T0407
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ9050) 路盤工 (人力) 不陸修正 ｸﾝﾊﾞ 補足材あり 昼間	424	m2			第0025号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0014号 下位内訳書
AMA0020 下層路盤

1 式 当り
適用年版 T0407
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB410031) 下層路盤(歩道部) J01=200 mm, J02=1層施工, J03=再生ｸﾞﾗｯｼﾞﾔ ﾝ RC-40, J04=全ての費用	35	m2			第0026号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0015号 下位内訳書
AMA0010 仮舗装

1 式 当り
適用年版 T0407
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CK410261) 表層(歩道部) J01=1.4m未満(仕上厚50mm以下), J02=50 mm, J03=mm, J04=mm, J05=再生密粒度ｱｽﾌ ﾙ(13), J06=無し, J07=全ての費用, J08=有	165	m2			第0027号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0016号 下位内訳書
AMA0050 L型側溝

1 式 当り
適用年版 T0407

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CD422510W) 歩車道境界ブロック J01=設置, J02=A種(150/170×200×600), J03=個/m, J04=無し, J05=高炉セメント B18-8 W/C指定無し, J06=有り	250	m			第0028号単価表
(CB240210) 型枠 J01=一般型枠, J02=小型構造物	37	m ²			第0029号単価表
(CB224710) 目地板 J01=瀝青質目地板t=10	1	m ²			第0030号単価表
(CD240010) コンクリート J01=小型構造物, J02=人力打設, J03=高炉セメント B18-8 W/C指定無し, J05=一般養生, J07=無し, J13=全ての費用, J14=有り, J15=3000 円/m ³ , J16=0 円/m ³	16	m ³			第0031号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0017号 下位内訳書
AMA0060 仮覆工

1 式 当り
適用年版 T0407

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ9130) 仮覆工 1500*500*50 61kg/枚 設置、撤去回数4回	69	m			第0032号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0018号 下位内訳書
AMU0012 視覚障害者誘導標

1 式 当り
適用年版 T0407
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(UZD007140) 視聴覚障害者誘導標(貼付型点字) 樹脂7 ^レ -ト300*300 材工共S<18㎡	16	㎡			
合 計					
	1	式			円/式

第0019号 下位内訳書
AMU0013 交通誘導警備員

1 式 当り
適用年版 T0407
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB010212) 交通誘導警備員B		人日			第0033号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0020号 下位内訳書
AMA0080 仮設材運搬費

1 式 当り
適用年版 T0407
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB010020) 仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄)					第0034号単価表
J01=関東・中部・近畿, J02=10 km, J03=km, J04=12m以内, J05=各種(実数入 力), J06=0, J07=無, J08=円/t	2.44	t			
(WB010030) 仮設材等の積込み取卸し費					第0035号単価表
J01=積込み、取卸し(片道分)	2.44	t			
(WB010020) 仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄)					第0034号単価表
J01=関東・中部・近畿, J02=10 km, J03=km, J04=12m以内, J05=各種(実数入 力), J06=0, J07=無, J08=円/t	2.44	t			
(WB010030) 仮設材等の積込み取卸し費					第0035号単価表
J01=積込み、取卸し(片道分)	2.44	t			
合 計					
	1	式			円/式

第0001号 単価表 機労材構成比情報
CB430510 舗装版切断

1 m 当り
適用年版 T0407

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
コンクリートカッタ[バキューム式・湿式]			【損料】		M001161010
切削深20cm級 フレート径φ56cm	M001161010				
特殊作業員					R0101
	R0101				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
普通作業員					R0102
	R0102				
コンクリートカッタ(フレート)					Z006540003
径22インチ	Z006540003				
ガソリン					Z006704001
レキユラー	Z006704001				
標準単価		積算単価			
	1 m	当り		円/m	
条件名称	入力値		条件値		
J01 舗装版種別	1		アスファルト舗装版		
J02 アスファルト舗装版厚	1		15cm以下		
J05 費用の内訳	1		全ての費用		

第0002号 単価表 機労材構成比情報
CB210030 床掘り

1 m3 当り
適用年版 T0407

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
バックホウ(クロー) [後方超小旋回型]			【損料】		M000202096
排ガス型(第2次) 山積0.28m3	M000202096				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
普通作業員					R0102
	R0102				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 土質	1		土砂		
J02 施工方法	5		上記以外(小規模)		
J05 費用の内訳	1		全ての費用		

第0003号 単価表 機労材構成比情報
CB210020 積込(ルース)

1 m3 当り
適用年版 T0407

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
バックホウ(クロー) [標準]			【損料】		M000202015
排ガス型(第2次) 山積0.28m3	M000202015				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 土質	1		土砂		
J02 作業内容	4		小規模(標準)		

第0004号 単価表 機労材構成比情報
CB210110 土砂等運搬

1 m3 当り
適用年版 T0407

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
ダンプトラック[オノロード・ティンセル]			【損料】		M000301001
2t積級	MP03010010				
運転手(一般)					R0115
	R0115				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 土砂等発生現場	2		小規模		
J02 積込機種・規格	6		バックホ山積0.13m3(平積0.1m3)		
J03 土質	1		土砂(岩塊・玉石混り土含む)		
J04 DID区間の有無	2		有り		
J16 運搬距離(km)(DID区間有)	11		11.0km以下		

第0005号 単価表 機労材構成比情報
CB210110 土砂等運搬

1 m3 当り
適用年版 T0407

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
ダンプトラック[オノロード・ティンセル]			【損料】		M000301002
4t積級	MP03010020				
運転手(一般)					R0115
	R0115				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 土砂等発生現場	2		小規模		
J02 積込機種・規格	5		バックホ山積0.28m3(平積0.2m3)		
J03 土質	1		土砂(岩塊・玉石混り土含む)		
J04 DID区間の有無	2		有り		
J14 運搬距離(km)(DID区間有)	11		12.0km以下		

第0006号 単価表 機労材構成比情報
CB210110 土砂等運搬

1 m3 当り
適用年版 T0407

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
ダンプトラック[オノロード・ティンセル]			【損料】		M000301002
4t積級	MP03010020				
運転手(一般)					R0115
	R0115				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 土砂等発生現場	2		小規模		
J02 積込機種・規格	5		バックホ山積0.28m3(平積0.2m3)		
J03 土質	1		土砂(岩塊・玉石混り土含む)		
J04 DID区間の有無	2		有り		
J14 運搬距離(km)(DID区間有)	10		9.0km以下		

第0007号 単価表 機労材構成比情報
CB227010 穀運搬

1 m3 当り
適用年版 T0407

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
ダンプトラック[オンロード・ティンネル] 2t積級	MP03010010		【損料】		M000301001
運転手(一般)	R0115				R0115
軽油 1.2号	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値	条件値			
J01 穀発生作業	3	舗装版破碎			
J02 積込工法区分	4	機械積込(小規模土工)			
J03 DID区間の有無	2	有り			
J10 運搬距離(km)(DID区間有)	11	11.0km以下			
J13 費用の内訳	1	全ての費用			

第0008号 単価表 機労材構成比情報
CB440510 運搬(電線共同溝)

1 m3 当り
適用年版 T0407

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]			【損料】		M000301002
4t積級	MP03010020				
運転手(一般)	R0115				R0115
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 積載区分	2		アスファルト塊		
J02 DID区間の有無	2		有り		
J04 運搬距離(km)(DID区間有)	5		10.5km以下		

第0009号 単価表 機労材構成比情報
CB210720 舗装版破碎積込(小規模土工)

1 m2 当り
適用年版 T0407

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
小型バックホウ(クロー) [標準]			【損料】		M000201034
排出ガス対策型(第2次基準) 山積0.13m3	M000201034				
運転手(特殊)	R0114				R0114
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値		条件値		
J01 費用の内訳	1		全ての費用		

第0010号 単価表 機労材構成比情報
 CB440500 舗装版破碎積込

1 m2 当り
 適用年版 T0407

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
バックホ(クロー) [超小旋回型・クレーン機能付き]			【賃料】		L001010010
山積0.28m3(平積0.2m3) 1.7t吊	L001010010				
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	

第0011号 単価表
 WB020013 材料費(m3)

1 m3 当り
 適用年版 T0407

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
(Y000800003) -00002 改良土 40~0mm (改良費のみ)					
	1	m3			
合計					
	1	m3			円/m3

第0012号 単価表 機労材構成比情報
CB210410 埋戻し

1 m3 当り
適用年版 T0407

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
バックホウ(クロー) [後方超小旋回型]			【損料】		M000202096
排ガス型(第2次) 山積0.28m3	M000202096				
ランマ			【損料】		M000806001
質量60~80kg	M000806001				
普通作業員					R0102
	R0102				
特殊作業員					R0101
	R0101				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
ガソリン					Z006704001
レギュラー	Z006704001				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 施工方法	5		上記以外(小規模)		
J02 土質	1		土砂		
J04 費用の内訳	1		全ての費用		

第0013号 単価表 機労材構成比情報
CB410260 表層(車道・路肩部)

1 m2 当り
適用年版 T0407

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
振動ロー(舗装用)[ハッドガイト式]			【損料】		M000804001
運転質量0.5～0.6t	M000804001				
振動コンパクタ[前進型]			【損料】		M000807001
機械質量40～60kg	M000807001				
特殊作業員					R0101
	R0101				
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
再生アスファルト混合物					Z004101004
再生密粒度アスコン(13)	ZP41000030				
ガソリン					Z006704001
レキユール	Z006704001				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件値			
J01 平均幅員	1	1.4m未満(仕上厚50mm以下)			
J02 1層当平均仕上厚 50mm以下	50	50 mm			
J03 1層当平均仕上厚 50mm超70mm以下		mm			
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下		mm			
J05 材料	11	再生密粒度アスコン(13)			
J06 瀝青材料種類	5	無し			
J07 費用の内訳	1	全ての費用			

第0014号 単価表 機労材構成比情報
CB410261 表層(歩道部)

1 m2 当り
適用年版 T0407

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
振動ロー(舗装用)[ハットガイト式]			【損料】		M000804001
運転質量0.5~0.6t	M000804001				
振動コンパクタ[前進型]			【損料】		M000807001
機械質量40~60kg	M000807001				
特殊作業員					R0101
	R0101				
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
再生アスファルト混合物					Z004101004
再生密粒度アスコン(13)	ZP41010040				
ガソリン					Z006704001
レキユール	Z006704001				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件値			
J01 平均幅員	1	1.4m未満(仕上厚50mm以下)			
J02 1層当平均仕上厚 50mm以下	50	50 mm			
J03 1層当平均仕上厚 50mm超70mm以下		mm			
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下		mm			
J05 材料	11	再生密粒度アスコン(13)			
J06 瀝青材料種類	5	無し			
J07 費用の内訳	1	全ての費用			

第0015号 単価表
WB020013 材料費(m3)

1 m3 当り
適用年版 T0407

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Y000800003) -00003 再生クラッシャー RC-40	1	m3			
合 計					
	1	m3			円/m3

第0016号 単価表 機劣材構成比情報
CB240060 モルタル練

1 m3 当り
適用年版 T0407

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
普通作業員	R0102				R0102
セメント(高炉B) 25kg袋入	Z002002008				Z002002008
コンクリート用骨材 砂 洗い 細目	Z002104002				Z002104002
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り			円/m3
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 セメント種類	2		高炉		
J02 混合比	3		1:3		
J03 費用の内訳	1		全ての費用		

第0017号 単価表
WB824010 構造物とりこわし

1 m3 当り
適用年版 T0407

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q001611001) 無筋構造物 昼間 機械施工 制約無	1	m3			[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ[1]	1	式			
合 計					
	1	m3			円/m3
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 構造物区分	1		無筋構造物		
J02 工法区分	1		機械施工		
J03 時間的制約の有無	1		無し		
J04 夜間作業の有無	1		無し		
J05 低騒音・低振動対策	1		必要		

第0018号 単価表 機労材構成比情報
CB210110 土砂等運搬

1 m3 当り
適用年版 T0407

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
ダンプトラック[オノロード・ティンセル]			【損料】		M000301001
2t積級	MP03010010				
運転手(一般)					R0115
	R0115				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 土砂等発生現場	3		現場制約あり		
J02 積込機種・規格	7		人力		
J03 土質	1		土砂(岩塊・玉石混り土含む)		
J04 DID区間の有無	2		有り		
J18 運搬距離(km)(DID区間有)	11		10.5km以下		

第0019号 単価表 機労材構成比情報
CB227010 穀運搬

1 m3 当り
適用年版 T0407

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]			【損料】		M000301005
10t積級	MP03010050				
運転手(一般)					R0115
	R0115				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 穀発生作業	1		コンクリート(無筋)構造物とりこわし		
J02 積込工法区分	1		機械積込		
J03 DID区間の有無	2		有り		
J04 運搬距離(km)(DID区間有無)	5		10.9km以下		
J13 費用の内訳	1		全ての費用		

第0020号 単価表
SU0001 舗装版濁水処理

1 式 当り
適用年版 T0407

(上段:前回 下段:今回)

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
(Z132542700) 舗装版切断濁水運搬費 ダンプトラック 2 t 積級	5	回			
(Z132543710) 舗装版切断濁水処分費(東部地区) アスファルト舗装版	0.867	m3			
合計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第0021号 単価表 機労材構成比情報
CB210030 床掘り

1 m3 当り
適用年版 T0407

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
普通作業員					R0102
	R0102				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称 入力値 条件値					
J01 土質		1	土砂		
J02 施工方法		6	現場制約あり		

第0022号 単価表 機労材構成比情報
CB210410 埋戻し

1 m3 当り
適用年版 T0407

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
タンパ及びランマ			【賃料】		L001180001
質量 60~80kg	L001180001				
普通作業員					R0102
	R0102				
特殊作業員					R0101
	R0101				
ガソリン					Z006704001
レキユラー	Z006704001				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称 入力値 条件値					
J01 施工方法		6	現場制約あり		
J02 土質		1	土砂		
J03 締固めの有無		1	有り		

第0023号 単価表 機労材構成比情報
CB210100 掘削

1 m3 当り
適用年版 T0407

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
バックホウ(クロー) [標準]			【損料】		M000202015
排ガス型(第2次) 山積0.28m3	M000202015				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 土質	1		土砂		
J02 施工方法	5		上記以外(小規模)		
J06 施工数量	7		小規模(標準)		

第0024号 単価表 機労材構成比情報
CK410261 表層(歩道部)

1 m2 当り
適用年版 T0407

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
振動ローラ(舗装用)[ハッドガイト式]			【損料】		M000804001
運転質量0.5～0.6t	M000804001				
振動コンパクタ[前進型]			【損料】		M000807001
機械質量40～60kg	M000807001				
特殊作業員					R0101
	R0101				
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
アスファルト混合物					Z004100004
密粒度アスコン(13)	ZP41010040				
アスファルト乳剤					Z004130002
PK-3 プライムコート用	Z004130002				
ガソリン					Z006704001
レギュラー	Z006704001				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
	標準単価		積算単価		
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値		条件	値	
J01 平均幅員	1		1.4m未満(仕上厚50mm以下)		
J02 1層当平均仕上厚 50mm以下	50		50 mm		
J03 1層当平均仕上厚 50mm超70mm以下			mm		
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下			mm		
J05 材料	2		密粒度アスコン(13)		
J06 瀝青材料種類	2		プライムコート PK-3		
J07 費用の内訳	1		全ての費用		

第0024号 単価表 機労材構成比情報
 CK410261 表層(歩道部)

1 m2 当り
 適用年版 T0407

J08 アスファルト小型車割増の有無 2 有

第0025号 単価表
 SJ9050 路盤工(人力)
 不陸整正 タンパ^o 補足材あり 昼間

100 m2 当り
 適用年版 T0407
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TU0007) 路盤工(人力) 不陸整正 タンパ60~80kg 昼間	100	m2			
(Z002122003) 再生クラッシャー RC-40	3.81	m3			100*3/100*(1+0.27)
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m2			整数止め切捨て 円/m2

第0026号 単価表 機労材構成比情報
CB410031 下層路盤(歩道部)

1 m2 当り
適用年版 T0407

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
小型バックホ(クロー) [標準] 山積0.11m3(平積0.08m3)	L001011002		【賃料】		L001011002
振動ロー(舗装用) [搭乗・コンパント式] 運転質量3~4t	L001070011		【賃料】		L001070011
普通作業員	R0102				R0102
運転手(特殊)	R0114				R0114
特殊作業員	R0101				R0101
再生クラッシャー RC-40	ZP21220030				Z002122003
軽油 1.2号	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値		条件値		
J01 全仕上り厚(実数入力)	200		200 mm		
J02 施工区分	1		1層施工		
J03 材料	6		再生クラッシャー RC-40		
J04 費用の内訳	1		全ての費用		

第0027号 単価表 機労材構成比情報
 CK410261 表層(歩道部)

1 m2 当り
 適用年版 T0407

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
振動ローラ(舗装用)[ハッドガード式]			【損料】		M000804001
運転質量0.5~0.6t	M000804001				
振動コンパクタ[前進型]			【損料】		M000807001
機械質量40~60kg	M000807001				
特殊作業員					R0101
	R0101				
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
再生アスファルト混合物					Z004101004
再生密粒度アスコン(13)	ZP41010040				
ガソリン					Z006704001
レギュラー	Z006704001				
軽油					Z006702002
1.2号	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件値			
J01 平均幅員	1	1.4m未満(仕上厚50mm以下)			
J02 1層当平均仕上厚 50mm以下	50	50 mm			
J03 1層当平均仕上厚 50mm超70mm以下		mm			
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下		mm			
J05 材料	11	再生密粒度アスコン(13)			
J06 瀝青材料種類	5	無し			
J07 費用の内訳	1	全ての費用			
J08 アスファルト小型車割増の有無	2	有			

第0028号 単価表 機労材構成比情報
CD422510W 歩車道境界ブロック

1 m 当り
適用年版 T0407

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
特殊作業員					R0101
	R0101				
型わく工					R0133
	R0133				
歩車道境界ブロック					Z002352001
片面 150/170×200×600(A)	Z002352001				
生コンクリート(高炉)					Z120300200
18-8-25(20) W/C指定無し	Z002012001				
標準単価		積算単価			
	1 m	当り		円/m	
条件名称	入力値	条件	値		
J01 作業区分	1	設置			
J02 ブロック規格	1	A種(150/170×200×600)			
J03 m当り歩車道境界ブロック使用量		個/m			
J04 基礎碎石規格	4	無し			
J05 均し基礎コンクリート規格	9	高炉セメント B18-8 W/C指定無し			
J06 養生工の有無	2	有り			

第0029号 単価表 機労材構成比情報
CB240210 型枠

1 m2 当り
適用年版 T0407

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
型わく工					R0133
	R0133				
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称		入力値		条件値	
J01 型枠の種類		1		一般型枠	
J02 構造物の種類		2		小型構造物	

第0030号 単価表 機労材構成比情報
CB224710 目地板

1 m2 当り
適用年版 T0407

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
瀝青質目地板 厚10mm					Z004150001
	Z004152001				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称		入力値		条件値	
J01 目地板の種類		1		瀝青質目地板t=10	

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
普通作業員	R0102				R0102
土木一般世話役	R0125				R0125
特殊作業員	R0101				R0101
生コンクリート(高炉) 18-8-25(20) W/C指定無し	Z002012005				Z120300200
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値	条件値			
J01 構造物種別	2	小型構造物			
J02 打設工法	4	人力打設			
J03 コンクリート規格	6	高炉セメント B18-8 W/C指定無し			
J05 養生工の種類	2	一般養生			
J07 現場内小運搬の有無	2	無し			
J13 費用の内訳	1	全ての費用			
J14 生コンクリート割増の有無	2	有り			
J15 生コン小型車割増額(実数入力)	3,000	3000 円/m3			
J16 生コンその他割増額(実数入力)	0	0 円/m3			

第0032号 単価表

SJ9130

仮覆工 1500*500*50
61kg/枚 設置、撤去回数4回

10 m 当り

適用年版 T0407

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TU0008) 仮覆工 1500*500*50 61kg/枚 設置、撤去回数4回	10	m			
(TU0009) 鋼製マット 50mm(81kg/m ²) 90日以内	225	m ²			10*1.5*供用15日
(TU0010) 修理費及び損耗費 (鋼製マット)	37.5	m ² /現			10*1.5*1/2*(4+1)
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m			整数止め切捨て 円/m

第0033号 単価表

WB010212

交通誘導警備員B

1 人日 当り

適用年版 T0407

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0804) 交通誘導警備員B		人			[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ [1]	1	式			
合 計					
	1	人日			円/人日

第0034号 単価表

WB010020 仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等)

1 t 当り
適用年版 T0407

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z006810001) 基本運賃区分A 製品長12m以内 10kmまで	1	t			[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ[1]	1	式			
合 計					
	1	t			円/t
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 発注機関区分	1		関東・中部・近畿		
J02 片道運搬距離(実数入力)	10		10 km		
J03 片道運搬距離(実数入力)			km		
J04 製品長区分	1		12m以内		
J05 運搬割増率	4		各種(実数入力)		
J06 運搬割増率(実数入力)	0		0		
J07 その他の諸料金の有無	2		無		
J08 その他の諸料金(実数入力)			円/t		

第0035号 単価表

WB010030 仮設材等の積込み取卸し費

1 t 当り
適用年版 T0407

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z006800001) 積込み、取卸し費(仮設材等)	1	t			
合 計					
	1	t			円/t
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 作業区分	3		積込み、取卸し(片道分)		

登 録 単 価 一 覧 表

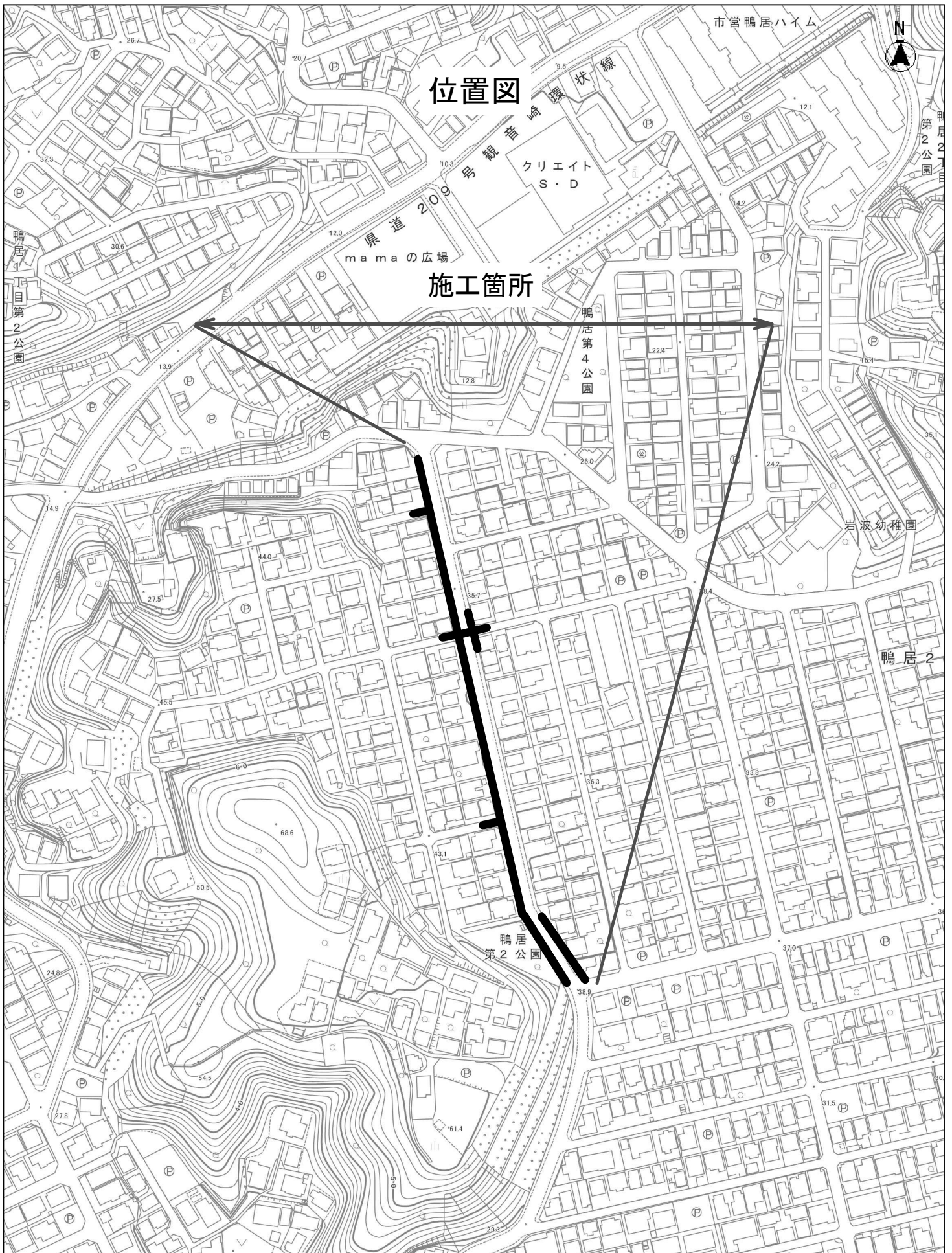
単価コード	名 称	単 位	適用年版	単 価	資源区分	管理費区分	摘 要
TJ0010	スクラップ費 鋳鉄管類(ライニング有)	k g	T0407	12	スクラップ 評価額		局独自
TJ0020	スクラップ費 鋳鉄管類(ライニング無)	k g	T0407	14	スクラップ 評価額		局独自
TJ0030	床掘り (積込含む) 0.13BH	m3	T0407	3,064	その他施 工単価等	全間接費対 象	局独自
TJ0040	埋戻し 0.13BH	m3	T0407	3,635	その他施 工単価等	全間接費対 象	局独自
TJ0050	下層路盤工 (仕上り厚10cm) RC-40含む 1層 タンパ	m2	T0407	464	その他施 工単価等	全間接費対 象	局独自
TJ0060	下層路盤工 (仕上り厚25cm) RC-40含む 2層 タンパ	m2	T0407	1,013	その他施 工単価等	全間接費対 象	局独自
TJ0070	下層路盤工 (仕上り厚30cm) RC-40含む 2層 タンパ	m2	T0407	1,097	その他施 工単価等	全間接費対 象	局独自
TJ0080	管撤去工φ75DIP 撤去、切断、運搬含む	m	T0407	1,029	その他施 工単価等	全間接費対 象	局独自
TJ0090	管撤去工φ100DIP 撤去、切断、運搬含む	m	T0407	1,076	その他施 工単価等	全間接費対 象	局独自
TJ0100	管撤去工φ150DIP 撤去、切断、運搬含む	m	T0407	1,299	その他施 工単価等	全間接費対 象	局独自
TJ0110	管撤去工φ200 撤去、切断、運搬含む	m	T0407	1,451	その他施 工単価等	全間接費対 象	局独自
TJ0120	管撤去工φ250 撤去、切断、運搬含む	m	T0407	1,586	その他施 工単価等	全間接費対 象	局独自
TJ0130	仕切弁撤去工φ75 撤去、運搬含む	基	T0407	3,040	その他施 工単価等	全間接費対 象	局独自
TJ0140	仕切弁撤去工φ100 撤去、運搬含む	基	T0407	3,124	その他施 工単価等	全間接費対 象	局独自
TJ0150	仕切弁撤去工φ150 撤去、運搬含む	基	T0407	4,036	その他施 工単価等	全間接費対 象	局独自

登 録 単 価 一 覧 表

単価コード	名 称	単 位	適用年版	単 価	資源区分	管理費区分	摘 要
TJ0160	仕切弁撤去工φ200 撤去、運搬含む	基	T0407	5,040	その他施 工単価等	全間接費対 象	局独自
TJ0170	仕切弁撤去工φ250 撤去、運搬含む	基	T0407	6,558	その他施 工単価等	全間接費対 象	局独自
TJ0180	仕切弁きょう撤去工 撤去、運搬含む	基	T0407	802	その他施 工単価等	全間接費対 象	局独自
TJ0190	消火栓撤去工 単口 機械 撤去、運搬含む	箇所	T0407	9,545	その他施 工単価等	全間接費対 象	局独自
TJ0200	消火栓撤去工 双口 機械 撤去、運搬含む	箇所	T0407	9,957	その他施 工単価等	全間接費対 象	局独自
TU0007	路盤工（人力） 不陸整正 タンバ60~80kg 昼間	m2	T0407	781	その他施 工単価等	全間接費対 象	局独自
TU0008	仮覆工 1500*500*50 61kg/枚 設置、撤去回数4回	m	T0407	10,800	労務費	全間接費対 象	局独自
TU0009	鋼製マット 50mm(81kg/m2) 90日以内	m2	T0407	42	仮設材単 価等	全間接費対 象	局独自
TU0010	修理費及び損耗費（鋼製マット）	m 2 /現	T0407	1,110	機械器具 損料	全間接費対 象	局独自
Y000800003 -00002	改良土 40~0mm（改良費のみ）	m3	T0407	4,300	資材単価	全間接費対 象	
Y000800003 -00003	再生クッシャー RC-40	m3	T0407	1,320	資材単価	全間接費対 象	

市 独 自 単 価 一 覧 表

単価コード	名 称	単 位	適用年版	単 価	備 考
UZA000330	建設発生土処分費(確認処分) 2 t 車 (昼間：地山)	m3	T0407		[管]T処分費等 [資]仮設材単価等
UZD007140	視聴覚障害者誘導標(貼付点字)密粒 樹脂プレート300*300 材工共S<18m ²	m ²	T0407		[管]0全問対象 [資]資材単価



工 事 名 : 鴨居地区配水管布設工事 (2 0 2 1 の 2) に伴う既設管撤去工事
工事場所 : 横須賀市鴨居2丁目64番先から46番先まで